



潤心啓発

令和8年4月10日
青梅市立泉中学校
学校だより第46号
校長 神田 哲男



泉中HP <https://www.city.ome.tokyo.jp/site/izumi-j/>

新入生109名を迎え 令和8年度 スタート！

桜の季節が移ろい、新緑のすがすがしい風が吹き抜けていく季節となりました。4月6日(月)に始業式、4月7日(火)に入学式を挙行することができました。始業式では新しいクラスに期待を寄せてドキドキしながら新2、3年生がとても良い顔でまた泉中に戻ってきました。入学式では新たに109名の新入生を迎え、令和8年度をスタートすることができました。前日に新3年生が入学式のために会場準備や校舎内をきれいに掃除してくれたりと、旧1年学級委員の皆さんが受付を担当してくれたおかげで、立派な入学式の会場ができ上がりました。新入生が真新しい制服に身を包み、整然と式を実施することができたことは校長としてこれ以上ない喜びです。



本校では教育目標と校訓を、すべての教育活動を進める上での支えとしています。潤いのある心豊かな子どもを育てたいという願いを込めて掲げられた校訓「潤心啓発」を大切に、広く国際社会に貢献できる、心豊かで創造性のある生徒の育成を目指して「しっかりと自分の考えと、正しい判断力をもつ生徒」、「自然を愛し、自ら求めて努力し、強く生きる生徒」、「他への思いやりをもち、集団としての規律を守れる生徒」という3つの教育目標を掲げて教育を推進していきます。

社会で生きていく上で大切な力は、失敗しても諦めない、いわゆる「へこたれない力」だと言われています。数年前に、国立青少年教育振興機構という研究所が「へこたれない力」について、大規模なアンケート調査を行いました。その結果から、分かったことは、青少年時代に褒められた経験も多いが、叱られた経験もある人が、「へこたれない力」が強いという結果が出ました。私たち教職員は生徒の言葉に耳を傾けながら、たくさん褒め、叱るべき時にはきちんと叱りたいと考えています。しかし、「へこたれない力」とは、自分で何でもできることではありません。時に人に頼り、助けてもらいながら、困難を乗り越える力です。困ったときには一人で悩まず、SOSを出してほしいと思います。先輩・仲間たちと協力し、人との比較ではなく、「自分らしく輝いて」成長の日々を過ごすことを期待しています。

保護者の皆様にはお子様の成長を見守っていただくと共に、本校の教育活動に御理解・御協力を賜りますことをお願い申し上げます。

4月の主な予定



6(月)始業式 7(火)入学式 8(水)給食始 9(木)新入生歓迎会 10(金)仮入部期間始・2,3年入部届〆切
13(月)朝礼(校長)・SC勤務日 14(火)安全指導・専門委員会・個人写真撮影 15(水)中央委員会・職員会議
16(木)内科検診(3・F3) 17(金)身体計測・体カテスト・議案書討議・中央委員会 20(月)朝礼(生徒会)・全国学力・学習状況調査(英・3技能)(3)・教育実習①始・SC勤務日 21(火)避難訓練・尿検1次・専門委員会
22(水)教育活動説明会(2・3・F)・尿検1次 23(木)全国学力・学習状況調査(国・数)(3)・教育活動説明会(1)
24(金)NRT(数研式標準学力検査)・仮入部期間終・1年生入部届提出〆切 25(土)公開授業
27(月)朝礼(表彰)・TGG(2・F2)・SC勤務日 28(火)歯科検診(3・F・2A) 29(水祝)昭和の日
30(木)生徒総会・全国学力・学習状況調査(英・話すこと)(3)